

固定資産税

わが家の税額を分かりやすく 課税明細書を送付

平成八年度から納税通知書に課税明細書を添付しました。課税明細書によって固定資産税・都市計画税の課税対象となった土地や家屋の状況が確認できるとともに、一件ごとのおおむねの税額も分かるようになります。課税明細書を確認の上、疑問などがありましたらご連絡ください。

課税明細書の送付に伴って口座振替者の納税通知書の様式が変更されます。なお、土地または家屋は多く所有している人で、納税通知書に同封できない場合は別途送付します。

適正な課税に向けて
図面情報システムを開発
市では、課税明細書送付

前の確認のために、航空写真とコンピュータを活用することが判明した場合は、課税台帳を修正して課税を正しく直す必要があります。課税明細書送付前にこの作業を行っていますので、職員が伺いましたら、調査などにご協力ください。

これは全国的にも先進的なシステムで、課税対象の把握に役立てています。また、これまでの公園などによる課税資料や現況調査で、土地の地目を変更したり、家屋を新築または取り壊した場合には、不動産登記法で表示(変更)登記が必要となります。登記が変更があったときは登記手続きをしてください。また、住宅用地の変更申請

固定資産税は、課税台帳に記載された内容(原則的に土地や家屋の登記が基本)に基づき課税されます。

固定資産税は、原則として登記に基づき課税されます。特に、次のような場合は資産税課税で二重課税となります。①敷地の利用状況が変わった場合
住宅の敷地は、空き地や事業用地などの敷地に比べて固定資産税が大幅に軽減されます。土地の利用状況が

変更事項の届け出に
ご協力を

告や家屋の取り壊しの届け出など、納税者の皆さまの二重課税を行うことができません。特に、次のような場合は資産税課税で二重課税となります。①敷地の利用状況が変わった場合
住宅の敷地は、空き地や事業用地などの敷地に比べて固定資産税が大幅に軽減されます。土地の利用状況が



昼休み時間に水槽の清掃をしていた当番の皆さん(左上から江口千寿、矢部典子、中村梅子、関川万葉、左下から岡村真澄、山崎祐美、樋口太朗、内藤和典=敬称略=)



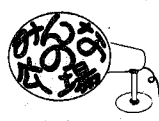
大きく育て子どもたち



関屋小学校

稚魚を飼育しています。信濃川漁協から三種類の卵を譲り受けふ化させたものを、三年生以上で世話をしています。次に生まれてくる稚魚は観察記録「さけの成長」に付け、廊下に張り出しています。

サケの稚魚は弱いため、「えさやり」と水温、水の汚れには気を付けています。と当番の樋口太朗さん。三月中旬には信濃川へ放流するそうです。生きて川に戻るのは極わずか。一死なないで帰ってきて、と願いを込めてサケの稚魚を送ります。



ゴミの処理がますます大きな課題となっています。

市の資料によると、半分が「紙」の類とのこと。たしかに、チラシとかフリーペーパーなどが社会などにも普及してきたり、ダイレクトメールが

1%エコー財団の設立

佐々木哲夫(60歳、関南町)

盛んに家庭に送られてくるので、「紙」の処理が大変。古紙の値段が高い時に、回収業者の皆さんが、熱心に回収に奔走してくれているが、必ずしも経費を出さなければ、その

所に、経費の1%か利益の1%をこの財団に寄付していただくというものです。ゴミの半数は、事業用とされ、熱心に回収に奔走してくれているが、必ずしも経費を出さなければ、その

新しい経営の視点

ニュービジネス

市では、業種・業態の枠を超えた新しい産業が成長するよう「ニュービジネスセミナー」と題した講習会

セミナーを開催

「ニュービジネス」への道と題し講演を行います。

現在、消費者ニーズの多様化や企業の構造変化に伴い、老人介護などのシニア産業や情報産業などの新しい市場への進出が高まっています。同セミナーは市内でもその機運を盛り上げようと、開催されるものです。

講師はテレビなどでおなじみの堀越一さん(ホスト)と、ニュービジネスの第一人者として活躍されている市議の佐々木哲夫さん(60歳、関南町)です。

定員 先着300人
参加費 交流会参加者は4千円
申し込み 産業界企画課(☎内線2517番)へ

8年度固定資産税

縦覧期間は4月3日から22日
第1期納期は5月16日から31日

平成八年度は地方税法の改正が予定されていることから、縦覧期間と第1期納期がそれぞれ一月程度遅れます。縦覧期間は四月三日から二十一日まで、第1期納期は五月十六日から三十一日までとなる予定です。

問い合わせ 資産税課(☎内線2333番)へ

自然科科学館

入館料 大人500円、小・中学生300円
問い合わせ 自然科(☎283-3331)へ
※特別展「バスランド」
日時 3月17日～4月7日(月曜休館)
内容 272点の作品を展示
※プラネタリウム観覧券
日時 3月23日午後3時40分～4時20分
内容 4月の星空、星の名前
定員 入館者先着100人
※とり組工作教室
日時 3月24日午前9時～午後4時半
対象 小学3年生以上40人(応募多数の場合抽選) 参加費 850円
申し込み 3月17日までに同館へ

東地区公民館

申し込み 同館(☎241-4119)へ
園生け花体験教室
日時 3月19日、4月2・16日午後1時～3時
内容 初心者向け生け花講習(小原流)
対象 成人先着20人
参加費 2,500円(花代別)
園親子遊びの交流会
日時 3月15日午前10時～11時半
内容 親子リトミック、サークル交流
対象 親子先着60組 参加費 1組50円

ワープロ入門教室

日時 3月22日①午前10時半～午後零時半②午後1時半～3時半
会場 中地区公民館
対象 先着各10人 参加費 500円
申し込み 会場(☎271-0017)へ

わんぱくフェスティバル'96

日時 3月9日午後零時半～3時半
会場 体育館
内容 牛乳パックやペットボトルなどを使ったラフソフト、ニュースポーツ、ほか
参加費 大人200円、子ども100円
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 市レクリエーション協会・星野(☎286-8716)へ ※上履き持参

大畑少年センター

申し込み 指定以外は当日直接会場へ
問い合わせ 同センター(☎228-4100)へ
月曜休館
大学生と選ぼう!マジックハンドを作ってみよう
日時 3月9日午前9時～正午
対象 小・中学生先着20人
参加費 100円
申し込み 電話で会場へ
園宮沢賢治「どんぐりと山猫」を楽しもう
日時 3月10日午前10時半～正午
対象 小・中学生先着20人
内容 紙芝居、歌、朗読
申し込み 電話で会場へ
園妖精のへや
日時 3月20日午後3時～3時40分
対象 小学生
園えほんのへや
日時 3月26日午前10時半～11時
対象 幼児と母親
園ネイチャーゲーム「小さな春をみつけない」
日時 3月23日午前9時～正午
対象 小・中学生 参加費 100円

ちぎり絵講習会

日時 3月17日午後1時半～4時半
会場 市高等職業訓練校(鎌見町1)
対象 先着30人 受講料 2,000円
申し込み 会場(☎271-2535)へ
※月曜休館

8年度 市政モニターを募集

市の施策や事業に意見や要望を提出してもらう市政モニターを募集しています。今年のテーマ 地球環境の保全(ゴミの減量とリサイクルを中心に)
対象 市内在住の20歳以上100人(公務員を除く)※地域、年齢、性別を参考に選考
謝礼 有り(7年度実績12,000円)
申し込み 3月11日までに市役所本館・分館の案内、地区事務所、連絡所などにある申込書で市民相談室(☎内線2064番)へ

園花・みどり・風景とまちづくり

日時 3月12日午後1時半～4時半
会場 新築テラス
講師 土沼隆雄(要松園代表)、石井鬼十(高知大学講師) 定員 先着120人
申し込み 県都市緑花センター(☎286-6510)へ

少年団体 シニアリーダー研修会

期間 3月23・24日(1泊2日)
会場 大畑少年センター
内容 教養法講習、レクリエーション、医師による講演、ほか
対象 少年団体のシニア団員、高校生
定員 先着40人
参加費 2,500円(全日程参加の場合)
申し込み 青少年課(☎内線263番)へ
※参加の方法なども問い合わせください。

いきいきライフ大発表

日時 3月13日午前11時～午後零時45分
内容 厚生年金会館
会場 研修室 牟田悦三の講演「人生って支え合いっこ」 新編ボランティア事情
問い合わせ 市ボランティアセンター(☎243-4370)へ

異文化を知る会・ガーナ編

日時 3月17日午後2時～4時
会場 万代市民会館
内容 「ガーナの文化と彼らの人間関係」について、JICA テマヤク(越後ビール醸造技師) 参加費 300円
申し込み 今井(☎245-8418)へ

自然科科学館

入館料 大人500円、小・中学生300円
問い合わせ 自然科(☎283-3331)へ
※特別展「バスランド」
日時 3月17日～4月7日(月曜休館)
内容 272点の作品を展示
※プラネタリウム観覧券
日時 3月23日午後3時40分～4時20分
内容 4月の星空、星の名前
定員 入館者先着100人
※とり組工作教室
日時 3月24日午前9時～午後4時半
対象 小学3年生以上40人(応募多数の場合抽選) 参加費 850円
申し込み 3月17日までに同館へ